



2020. 5. 26 五色台少年自然センター（高松市生島町423）で撮影

## ソメイヨシノ（染井吉野）の果実 （バラ科サクラ亜属）

一般的に桜は、同じ品種<sup>ひんしゅ</sup>どうしでは受粉できず、果実を作ることができません。しかし五色台には、ヤマザクラやオオシマザクラなど様々な品種の桜が多く咲いています。それらの花粉がハナアブやハチによって運ばれ、品種の異なるソメイヨシノの花に受粉することで果実を作ることがあります。

ソメイヨシノは観賞用<sup>かんしょうよう</sup>として開発された品種です。果実ができて、酸<sup>す</sup>っぱい、苦<sup>にが</sup>い、渋<sup>しぶ</sup>いなどの味のため、食用には向きません。毒性<sup>どくせい</sup>はありませんが、サクランボと間違<sup>まちが</sup>えて食べてしまわないようにしましょう。